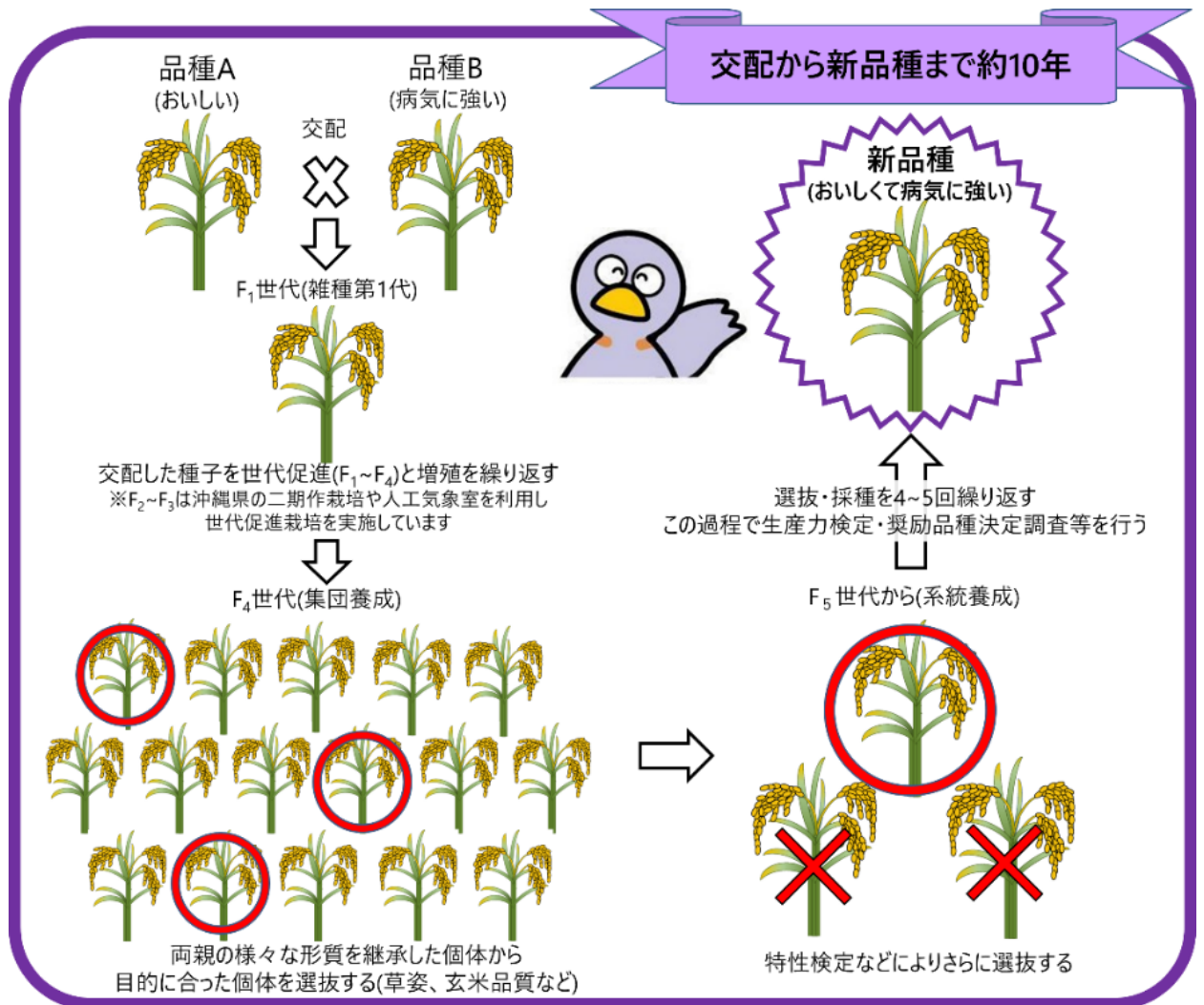


# イネの育種方法

埼玉県では1900年（明治33年）からイネの品種改良を継続して行っています。

主な育種方法は、目的に合った性質をもつイネを交配して種子を増殖し、その中から有望な個体の選抜と特性の評価を繰り返し行うものです。交配・採種・選抜・調査などを10年間かけて実施し、新しい品種の誕生となります。



これまでに67品種を育成し、「彩のかがやき」、「彩のきずな」、「さけ武蔵」などの品種を提供してきました。

これからも、病害虫抵抗性をもち、気候変動に対応できる良質・良食味な主食用品種と多彩な用途向け品種を育成していきます。